

採用困難期の今こそ知りたい！

BE VISIONARY.
北海経営

北海学園大学経営学部

「ビジネス
デザイン
実践講座」

参加企業募集

2024年
春、開講！大学の知見を活かして
貴社の“採用力”を磨く！

コロナ禍明け、人手不足から企業の採用意欲は高まる一方、求める人材を十分に獲得できている企業は多くありません。そこで、北海学園大学 経営学部では、企業と大学（教員・学生）が協働して、企業の採用力というリアルな課題に対し、採用マーケティングの理論を応用した、実効力のある解決策を考える、PBL（Problem（Project） Based Learning）型の「ビジネスデザイン実践講座」を2024年春に開講します。

講座では、参加企業から派遣される社会人（若手社員、幹部候補など）と学生がチームを組み、学術的な知見から企業の採用プロセスを見直し、問題解決を図ります。

「自社が求める人材を採用するための方法論を知りたい…」

「早期離職を避け、長期的に活躍できる人材を育てたい…」etc.

このような悩みをお持ちの経営者、人事・教育担当の皆さま、ぜひ本講座にご参加ください！！

【参加企業のメリット】

1. 研究や理論に基づき、自社採用プロセスの見直しが可能
2. 「Z世代」とともに自社の価値や魅力を再発見
3. 将来を担う自社人材の育成

【講座概要】

- ▶ 期 間：2024年5月～7月 毎週水曜日 16：00～17：30（予定）
 - ▶ 講義回数：10回 ▶ 募集社数：15社程度
 - ▶ 講義形態：オンライン（オンデマンド学習）／企業見学／スクーリング（大学内のワークショップ）
 - ▶ 参加費：5万円（税別）/社 ※1社から1～3名参加可能
- ※本講座が公的機関の補助対象事業となった場合は、徴収しません
- ▶ 指導教員：北海学園大学 経営学部 教授 佐藤 大輔／講師 中村 暁子 他

講座申込先／本件に関するお問い合わせ先

- <事務局> 北海道企業PBL協議会（(株)道新アクセス内）
- <所在地> 札幌市中央区大通西3丁目 北海道新聞社7階
- <連絡先> hokkaidopbl@doshin-access.jp / 011-210-6767（担当：鈴木、齊藤）



講座Webサイト

北海学園大学経営学部

「ビジネス デザイン 実践講座」

参加企業募集

2024年
春、開講!

採用困難期の今こそ知りたい!
大学の知見を活かして貴社の

“採用力”を磨く!

人手不足から企業の採用意欲は高まる一方、求める人材を十分に獲得できている企業は多くありません。

そこで、北海学園大学では、企業と大学(教員・学生)が協働して、企業の採用力というリアルな課題に対し、採用マーケティングの理論を応用した、実効力のある解決策を考える、PBL(Problem(Project) Based Learning)型の「ビジネスデザイン実践講座」を開講します。

自社が
求める人材を
採用するための
方法論を知りたい



早期離職を
避け、長期的に
活躍できる
人材を育てたい

このような悩みをお持ちの
経営者、人事・教育担当の皆さま、
ぜひ、本講座ご参加をご検討ください。



講座概要

期 間: 2024年5月~7月
毎週水曜日 16:00~17:30 (予定)

講義回数: 10回

講師: 北海学園大学教員(裏面に各講師紹介)

形態: オンライン(オンデマンド学習)/企業見学/
スクーリング(北海学園大学内でのワークショップ)

プログラム

企業課題のテーマを“採用”、“人材確保・定着”とし、学生・社会人4~5名程度が1チームとなり、該当企業の採用マーケティングを行います。最後に成果発表の場として、note(<https://note.com/>)への記事制作や、主に受講生を対象とした「ブレ合同企業説明会」を実施します。

参加費

5^(税別)万円/社

※1社あたり1~3名
参加可能

※本講座が公的機関の補助対象事業となった場合は、参加費は徴収いたしません。

参加費は、2022年設立の「北海道企業PBL協議会」
会費扱いとなります。会費には、①協議会WEBサイトでの
貴社紹介、②本講座参加サポート等が含まれます。

お申込み・お問い合わせ

講座事務局 北海道企業PBL協議会
(株道新アクセス内)

e-mail: [hokkaidopbl@
doshin-access.jp](mailto:hokkaidopbl@doshin-access.jp)

T E L : 011-210-6767

担当: 鈴木、齊藤

主 催

北海学園大学経営学部

講座特設
Webサイト



<https://hokkaikeieicdp.jp/>

講座の特徴

本講座を通じて、参加企業には、次のような効果が期待できます

01

自社採用プロセスの見直しに

KKD(「経験・勘・度胸」)に依存しない、実践に活かせる経営学の理論を学ぶことで、現在の採用プロセスをブラッシュアップすることができます。

02

自社の価値や魅力を再発見

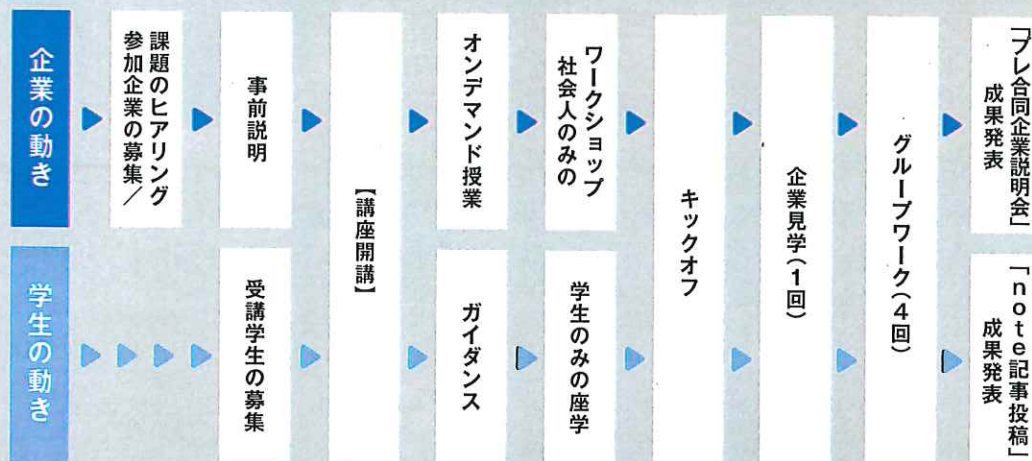
自社の社会的意義や、他社にはないオリジナリティを、Z世代の学生も交えた新鮮な視点から、再定義することができます。

03

将来を担う人材の育成

本講座を通じて、理論に基づく課題解決力を身に付けられるだけでなく、マーケティング思考の体得や、学生とチームを組むことでマネジメント力の向上も期待できます。

講座開講前後の流れ



note記事の投稿
イメージはこちら参照
<https://note.com/knowth>



講師



佐藤 大輔

さとう・だいすけ

組織理論、マネジメント、マーケティングが専門。神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了。博士(経営学)。大学では「経営管理Ⅰ・Ⅱ(学部)」「経営管理論(大学院)」担当。企業や地域などとの課題解決型プロジェクトのほか、学生による起業プログラムなども展開。学術的な知見をもってビジネスに取り組み、人材の育成に力を入れる。「道新就活講座」監修、「北海道の業界地図(北海道新聞社刊)」制作協力等。



中村 暁子

なかむら・ときこ

経営組織、ジェンダー、ワーク・キャリアが専門。明治大学大学院経営学研究科博士前期課程終了。修士(経営学)。SolBridge International School of Business MBA Program修了。MBA。大学では「経営組織(学部)」「組織文化(学部)」を担当。ワーク・キャリアについて、組織とジェンダーの関係性や文化の視点から研究活動を行う。主な論文に「ジェンダーと組織研究」、「女性の垂直的キャリア形成に関する先行研究と今後の展開」等がある。

